



活躍の現場から



● 国際交流の担い手として ～関空のまち・泉南市で活躍するJET～ —— 大阪府泉南市教育委員会人権国際教育課

泉南市は大阪府の南部に位置し、自然が豊かで海と山の両方のレジャーを楽しむことができ、沖合の関西国際空港の一部も市域に含む国際色豊かな市です。海岸部の公園には、季節を問わず多くの人々が訪れ、観光スポットとしてにぎわっています。大阪の中心部へのアクセスは1時間ほどで、コンパクトで暮らしやすい環境です。

来日直後は想像していたよりのどかであることに少し驚いていたJET参加者も、慣れてくるととても生活しやすいと感じているようです。

CIRの活躍① - 異文化理解講座 -

泉南市では、現在4人のCIR（国際交流員）を任用しています。全員の出身国が異なる点を生かし、多様なテーマを通して文化交流を行っています。

継続的に行っているイベントとして、市民の異文化理解を促進するために、毎月第4土曜日に異文化理解講座を開催しています。自身の国に関する文化や歴史、芸術、またCIR個人がこれまでに経験してきたことや興味のあることなどをテーマとしています。

CIRが月替わりで講座を担当しており、毎回20人程度の参加があります。参加者からは、「日本で生まれ育っ



異文化理解講座

て日本のことしか知らなかったけれど、講座を通して他の国の文化や習慣を知り、当たり前と思っていた日本の生活や文化は外国から見たらそうではないことを知った」「違いを認め合い、理解していくことが大切だと思った」というような、とても前向きな感想を毎回いただいています。今後も継続して開催し、泉南市に住むすべての人にとって住みやすいまちづくりになるよう貢献していきます。

CIRの活躍② - 就学前施設での交流 -

CIRは、泉南市内の就学前施設への訪問も定期的に行っています。CIRが子どもたちのところに遊んでいた遊びをしたり、日本語の歌を各言語のバージョンで披露したりと、さまざまな形で子どもたちと交流しています。芋ほりや餅つき大会など、就学前施設ならではの季節のイベントにも一緒に参加し、CIRにとっても日本の文化を体験できるとても貴重な機会になっています。幼い時から、



就学前施設の子どもの交流



就学前施設での餅つき大会に参加

自分たちとは見た目や言葉が違う人と触れ合うことで、異文化に対する壁を取り払い、より広い視野をもち活躍できる大人になることを願っています。

ALT の活躍

泉南市には中学校が4校、小学校が10校あります。その14校すべてに、1人以上のALT（語学指導助手）が勤務しています。つまり、どんな小規模な学校であっても常にALTが1人は常駐しているということです。比較的大規模な学校には授業時間数に応じて2人から3人



小学校での英語クラブ



小学校でのイングリッシュカフェ

のALTが勤務しており、多くの英語の授業でALTが活用されています。これにより、英語の授業のみならず他教科や普段の生活においてもALTと交流することができ、子どもたちは日常的に英語に触れることができます。その結果、子どもたちは外国人とコミュニケーションを取ることに對して敷居が低くなっているようです。またALTと話すことで、自分が使用する英語が「伝わった」という感覚を日常で得ることができることも大きな成果だと感じています。ALTが自国の文化などについて紹介することで、子どもたちが外国への興味を持つことにもつながり、国際理解教育にも活用できています。

JETまつり

泉南市では、2023年度より年に1度JETまつりを開催しています。JETまつりは、市で勤務しているCIRとALTの有志が集まり、自国の文化を紹介するブースやゲームコーナーを出し、市民の国際交流を促すイベントです。JET参加者は学校が夏休みの期間を利用し、出身国についての展示物や配布物、クイズやゲームの準備



カナダを紹介するブース



アメリカを紹介するブース

を行います。まだ開催が2回の新しいイベントではありませんが、昨年度も今年度も約250人の市民が訪れ、大盛況のイベントとなりました。

2024年度は「いろんな国の学校生活を知ろう」という展示テーマで、9月7日に開催しました。JET参加者は、出身国の学校生活についての展示や、制服やスクールバスが作れるペーパークラフトの作製体験など、さまざまな趣向を凝らしてJETまつりを盛り上げました。訪れた市民は、JET参加者とコミュニケーションを取り、日本と似ている部分、異なる部分を見つけて楽しんでいました。

—市民の感想—

- ・泉南市にたくさんの外国の先生がいて、異文化を教えてくださいたい環境はありがたいです。
- ・各国の紹介がとても興味深く、先生たちの笑顔が素敵でした。

終わりに

JET参加者がいることで、泉南市の子どもたちは就学前から、年間を通じてさまざまな国際交流や外国語活動を経験できるようになり、外国の文化や外国語に対する興味関心が高まっています。

今後も、JET参加者とのコミュニケーションをとる機

会をたくさんつくすることで、外国語で話したり聞いたりするスキルを向上させるとともに、子どもたちに自信が付き、意欲が高まるよう努めていきます。そして、JET参加者との出会いや文化交流を通して、将来の進路選択に関する視野を広め、多文化共生の視点を大切に子どもたちの育成につなげていきたいと思ひます。



学校の授業の一環で行った関西国際空港でのインタビューの補助